

# 平成25年度 第3回学校協議会 記録

日時：平成26年2月20日（木） 15：35～17：05

場所：本校 高等部棟2階 図書室

参加者：学校協議会委員 花園大学 社会福祉学部教授 小谷裕実 様  
ハローワーク門真 中尾紀子 様  
社会福祉法人 一粒のからし種 グレース工房  
理事長 福田章男 様  
守口市教育センター センター長 松本紀容子様  
本校校医 森口久子 様  
本校PTA会長 桑原礼子 様  
学校協議会事務局 白木原校長 中西教頭 石原教頭  
佐野高等部主事 室田小学部主事 山本中学部主事  
各分掌部長 医療的ケア安全委員長 初任者代表

司会：中西教頭、小谷裕実様

記録：山本、室田

- 1 学校長挨拶
- 2 学校協議会委員紹介
- 3 会長挨拶
- 4 平成25年度学校教育自己診断について  
(レジュメの説明) 保護者用アンケートの回収率が10%ほど下がったのでPTA役員、プリント等で改善を図る。教員用は声かけを繰り返すことで回収率が大きく上がった。
- 5 今年度の学校経営計画の総括と今後の課題について
  - 「平成25年度 学校経営計画及び学校評価」のプリントの説明
  - 1 「個別の教育支援計画」、「個別の指導計画」の内容充実と、関係機関との連携
    - ・学校教育自己診断で、高評価を得ている。個支計とあゆみをリンクし改善を加えている。
  - 2 安全安心な学校づくり
    - ・ipad 19台 配備 ルーターを設置して使えるようにした
    - ・医療的ケア さらに認定者を増やす予定
    - ・大規模災害マニュアル作りを進める上で保護者との意見のやり取りをする中で、学校で1泊する際、服薬を保管しておく必要があるという意見がでて、実現に向けて検討を行っている。実際に担架、発電機等を購入し、実際に使ってみるようにして使い勝手等を試してみたい。
  - 3 系統的なキャリア教育の推進、就労移行を支援する体制の充実
    - ・昨年度企業就労した生徒も11/13名が継続勤務
    - ・2年で企業体験実習を実施。
  - 4 専門性の向上、校内研修体制の充実
    - ・計画的に実施、若手教員の育成を行う。
  - 各分掌からの報告

## 6 初任者研究授業の報告

### 7 《質疑応答・提言》

#### ○学校教育自己診断について

・教職員アンケートの37番「児童・生徒自身で将来の進路や生き方について考える機会を多く設けている」のポイントが低い。先日、離職した人と町で会った。途方にくれている感じだった。(中略)自分の話を聞いてもらえなかった。」と言っていた。進路について意識を高くもって指導しているのは分かる。が、生き方についての意見を聴取することが大切かと思う。→学校の取り組みについて丁寧に説明をした。

#### ○全体を通して

・細かい取り組みや頑張っている様子を聞かせていただいた。学校教育自己診断の保護者用では、「他の学校の子どもたちと交流する機会を設けている」の項目が低い。地域の用意はある。守口市としてもできるなら窓口をさせてもらうので提案をしてほしい。

・ヒヤリハットの件数が増えている。マニュアルを作成するという事なので相談してもらえれば役にたてる。

・重点目標に「キャリア教育、就労率の向上」とある。就労率については、全体の中ではなく、希望者の中で増やしていくことが大事ではないか。

・「PTA活動が活発に行われている」の項目が低いのが残念。そう思わない人との差がある。保護者の意識を高める必要がある。